



第77回国民体育大会冬季大会佐賀県選手団激励式（山口会長（知事）：前列中央）(R4.2.12)

CONTENTS

会長あいさつ	1
SSPコンベンション2021	2~5
佐賀県で活躍する社会人アスリート	6~9
令和4年度SSPスポーツトライアル参加者募集	10~12
令和3年度公認スポーツ指導者等表彰	13~14
令和3年度佐賀県スポーツ少年団活動	15~17
総合型地域スポーツクラブ九州ブロックネットワークアクション	18~19
総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度	19
総合型地域スポーツクラブ紹介…かわそえスポーツクラブ	20
佐賀県スポーツ協会トレーナー部会 報告	21
SSP基金寄付の募集	22
SAGA 2024 第78回国民スポーツ大会	23~26
(公財) 佐賀県スポーツ協会 令和3年度SSPパートナー企業・賛助会員	27
スポーツ安全保険	
スポーツくじ理念	
大塚製薬	
SSP基金パートナー企業	

スポーツのチカラを信じて

日頃から、本県のスポーツ振興へのご尽力とともに、本協会事業にご支援・ご協力いただいております関係機関・団体の皆様に厚くお礼申し上げます。

昨年開催された東京オリンピック、パラリンピックでは、佐賀ゆかりのアスリートたちが多数出場しました。

中でも、パラリンピック車いすテニス女子ダブルスの部では、西九州大学出身の大谷桃子選手が、苦しい状況の中で祐り強いプレーを見せ銅メダルに輝くなど、選手たちが世界の舞台で挑戦する姿は、県民に大きな感動と勇気を与えてくれました。

さらに、サガン鳥栖U15 が高円宮杯全日本サッカー選手権大会で2年連続3回目となる日本一の座を獲得、佐賀工業高校ラグビー部と佐賀東高校サッカー部が、それぞれ全国の大きな舞台で力強いプレーをみせてくれるなど、佐賀のこれからを担う若者たちの活躍には、目を見張るものがあります。

今年で5年目を迎える「SAGA スポーツビラミッド（SSP）構想」は、賛同いただく企業や団体が増えるとともに、スポーツに親しむ人たちも増え、「する、観る、育てる、支える」それぞれの観点で、SSPの輪が着実に広がりを見せていることを実感しています。

今年4月には、中高生用のアスリート寮もオープンします。

佐賀から世界へ挑戦する次世代のアスリートを育む環境づくりにも力を入れ、スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりを皆様とともに目指していきます。

来年春には、2024年に開催される「SAGA 2024」のメイン会場となるSAGA サンライズパークがグランドオープンします。

昨年オープンした「SAGA アクア」に続き、中核施設となる「SAGA アリーナ」もいよいよオープンします。

訪れる人たちがスポーツを通じて、健康的で楽しく、感動を共有しあえる場所となるよう、ここから新たな歴史を築いていきたいと思います。

コロナ禍にあっても、スポーツのチカラを信じて。皆様のご支援・ご協力を引き続きよろしくお願ひいたします。

「佐賀さいこう！」

公益財団法人佐賀県スポーツ協会
会長 山口 祥義（よしのり）



SSPコンベンション2021

日時 令和3年11月22日（月曜日）
会場 グランデはがくれ フラワーホール

第1部 SSP構想推進協議会総会

第3回目となる今回の総会では、SSP構想を実現するための取組についての報告や佐賀を拠点とする社会人アスリートの紹介、アスリート採用企業の紹介、世界に挑戦するアスリートを「佐賀で育てる」と題して、現在、高校生の部活動の指導をされている先生方を3名お呼びして、山口会長とのスペシャルトークを行いました。スペシャルトークでは、日々の練習で工夫していることや生徒を指導するうえで大切にしていること等、大変貴重なお話を聞くことができました。

SSP構想推進宣言

SSP（SAGAスポーツピラミッド）構想実現に向け、
私たちは、次の4つを宣言します。

- 1 みんなで育てます～佐賀県ゆかりのアスリートを
- 2 みんなで広げます～一人ひとりが何かの形で関わるスポーツ文化を
- 3 みんなで創ります～スポーツのチカラを活かし、佐賀のミライを
- 4 みんなで支えます～この志を広め、大きな協賀の輪を

佐賀から世界に挑戦する新しいスポーツシーンを切り拓こう！

佐賀を拠点とする社会人アスリート・アスリート採用企業の紹介



スペシャルトーク



左から 佐賀東高等学校 江越 由季 教諭、佐賀商業高等学校 井上 安弘 教諭、佐賀女子高等学校 津上 さおり 教諭

第2部 SSPアワード2021

スポーツ功労者表彰や東京2020オリンピックに出場した佐賀ゆかりの選手へ佐賀県スポーツ賞授与、佐賀から世界に挑戦すると題して、東京2020オリンピックに出場した佐賀ゆかりの選手（5名）と山口会長とのスペシャルトークを行いました。

令和3年度 公益財団法人佐賀県スポーツ協会 スポーツ功労者一覧

No	ふりがな 氏 名	推薦団体名	推 薦 理 由
1	やまぐち やすお 山口 泰夫	佐賀県 バレー・ボール協会	<ul style="list-style-type: none"> ○県バレー・ボール協会の強化委員長、競技委員長を務め、各種大会の円滑な運営や高等学校における競技力向上を核に中高一貫強化体制の基盤づくりなど、本県バレー・ボールの競技力向上に尽力した。 ○県協会役員として、佐賀県バレー・ボールの普及振興・競技力向上・組織の発展に大きく寄与している。
	やまだ すみお 山田 清夫		<ul style="list-style-type: none"> ○佐賀市の副会長・会長を歴任し、ソフトボールの普及発展、組織の拡充並びに会員の指導に尽力している。 ○県連盟の副会長として、組織の改正、正常化に向けた指導を行うと共に九州大会や西日本大会等の開催に尽力した。会長就任後、ソフトボールの普及発展、組織の充実化、会員の技術向上に努めている。
3	なかま よしひろ 中間 義博	(一社) 佐賀県 ソフトボール協会	<ul style="list-style-type: none"> ○佐賀市協会の財務副部長、総務部長として財政の健全化や組織の充実各種大会の運営に尽力した。 ○県協会の理事長として、ソフトボールの普及振興、競技力向上、円滑な組織運営、県大会・九州大会・全国大会等の開催や運営に尽力している。
	かとう りょうじ (故) 加藤 領治		<ul style="list-style-type: none"> ○競技部理事、副部長として、ジュニア及び成年選手の育成や指導者の養成に尽力すると共に、冬季国体における成年男子の岡田選手の優勝や成年女子の湯本選手の2位入賞に貢献した。 ○副会長として、ジュニアの育成、競技部の活性化、天山スキー場との協力体制など本県スノースポーツの活性化に尽力した。
5	にしやま きよのり 西山 清則	佐賀県高等学校 野球連盟	<ul style="list-style-type: none"> ○高校野球の審判として各種大会の運営に尽力し、九州大会へ佐賀県代表審判として派遣され活躍すると共に、佐賀県公式野球審判協会技術指導員、杵島支部長として、審判員の技能向上と野球技術の普及発展に貢献している。 ○大会期間中は、毎日来場し会長・理事長を補佐する重要な役割を果たしている。 ○佐賀県高等学校野球連盟表彰受賞（平成26年）
	うらでら あきひで 浦寺 昭英		<ul style="list-style-type: none"> ○老若男女問わず、幅広い世代へのバレー・ボールの指導を通して、巌木町・唐津市をはじめ佐賀県の競技力向上、スポーツ振興、心身の健全育成に大きな功績を残している。 ○巌木町及び旧東松浦郡、市協会の審判部長・理事・常任理事を務め唐津市のバレー・ボールの普及振興・審判員の育成に尽力した。
7	おおた たかのり 太田 孝徳	(公財) 唐津市 スポーツ協会	<ul style="list-style-type: none"> ○40年の長きにわたり、少年剣道豊徳館で地域の子どもたちを指導し、剣道の普及振興に尽力すると共に、町内の中学生の健全育成に大きく貢献している。 ○39年間継続中の鎮西町少年剣道大会の企画・運営を務め、大会を通じて唐津市内、玄海町の中学生の健全育成にも大きく貢献している。
	さかい としひろ 境 利弘		<ul style="list-style-type: none"> ○市民に対してニュースポーツとしてのターゲット・バードゴルフの面白さを紹介し、普及振興、大会の企画運営に尽力した。 ○平成24年から鳥栖市ターゲット・バードゴルフ会長、平成25年から佐賀県会長を務め、役員として組織運営の円滑化、競技の普及と発展に尽力している。

No	ふりがな	推薦団体名	推 薦 理 由
	氏 名		
9	たなか ひでき	鳥栖市 スポーツ協会	○昭和44年に鳥栖市水泳連盟を創設し、現在も地域で泳げない児童を対象にした水泳教室の指導、競技力の向上を目的とした選手の指導や水泳指導者講習会の講師など、水泳指導者及び選手育成に永年貢献され、水泳競技の普及・振興に積極的に尽力している。
	田中 秀規		
10	はやし としお	(一財) 武雄市 体育協会	○鳥栖市ソフトボール協会の役員として、競技の普及発展・大会の企画運営など協会の発展に多大な貢献をしている。
	林 傑男		○日ソ協公認第1種審判員の資格を取得し、地域の大会や県大会など多くの大会に参加し審判員の資質向上にも大きく寄与している。 ○市のスポーツ推進委員及び市スポーツ協会理事として市、地域スポーツの普及・振興に尽力している。
11	おだ よしひろ		○橋町体育協会長・理事を歴任し、体育行事全般の運営と推進に尽力し、地域の生涯スポーツの振興発展に大きく寄与している。
	小田 良博		○橋町相撲連盟会長や武雄市相撲連盟理事を長年務め、武雄市の相撲競技の普及・振興発展に大きく貢献している。
12	いわなが よしつぐ	有田町 スポーツ協会	○2020年9月及び11月に開催された佐賀長距離陸上記録会において、マスターズ陸上競技M60部門（60～64歳）のトラック種目で世界新を更新し、3種目にわたり世界記録ホルダーになった。
	岩永 義次		○有田町「第1号町民栄誉賞」を授与される。（2021年6月）
13	おおぐし まなぶ		○昭和50年4月に有田町内のサッカー環境の充実を図るために社会人サッカーチームを設立し、その後、有田ジュニアFCの創部などサッカー人口の拡大、青少年の健全育成に尽力すると共に、プロ選手を輩出するなど有田町のサッカー活動の発展に多大な貢献をしている。
	大串 学		○指導を受けて子供たちが中学・高校・大学で活躍し、指導者としてジュニアチームのコーチに就任するなど地域で育て循環するサイクルが確立している。
14	おの つとむ	杵島郡 スポーツ協会	○都市対抗県内一周駅伝に33回連続で出場し、優秀選手賞や区間賞など優秀な成績を収め杵島郡上位入賞に大きく貢献した。
	小野 勉		○第48回大会から、コーチ・監督として選手・後継者の育成に務め杵島郡の陸上競技の競技レベルの向上と普及振興に尽力している。
15	かたふち あきら		○有明クラブの指導者として、社会人バレーボールの振興や競技力向上に務めると共に、旧有明町のバレーボール協会会長として、協会の発展・振興・後継者育成等に貢献した。
	片渕 彰		○合併後は、白石町及び杵島郡バレーボール協会会長として、組織強化、指導者の育成、競技の振興に大きく貢献している。



スポーツ功労者



スポーツ功労者代表挨拶
有田町スポーツ協会 岩永 義次 様

佐賀県スポーツ賞

No	ふりがな 氏名	表彰種類	受賞理由
1	かむら たけし 嘉村 健士	特別賞	東京2020オリンピック競技大会バドミントン競技において、息の合つたコンビネーションから繰り出される鋭く低い攻撃や粘り強い守備で勝ち進み 県民に勇気と感動を与えた
	いしい ゆき 石井 優希		東京2020オリンピック競技大会バレー ボール競技において、オールラウンダーとして守備から攻撃までこなす全力プレーでチームを支え 県民に感動と勇気を与えた
		栄誉賞	

スペシャルトーク

(登壇選手)

- テコンドー女子57キロ級 濱田 真由 選手
- バドミントン男子ダブルス 嘉村 健士 選手
- バレー ボール女子 石井 優希 選手
- ハンドボール男子 岩下 祐太 選手
- 競泳男子800mリレー 柳本幸之介 選手



医療法人 ひらまつ病院		主な成績
		
1	競技を始めたきっかけ	父、兄2人に影響を受け、楽しそうに野球している姿を見て僕も同じように野球をしたいと思い、小学1年生から少年野球部に入部しました。
2	競技の魅力	個人競技とは違って、誰かがミスをしても全員でカバーをしたり、一人一人がチームのために努力をするところが魅力だと思います。
3	今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	東京での天皇賜杯です。1年目から初めての全国大会で試合に出させてもらいすごく良い経験ができました。しかし、試合中の怪我で交代してしまい悔しい思いをしました。この悔しさを来年以降に必ず繰り返さないと思います。
4	仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	仕事でも競技でもいろんな方と関わることがありますが、まずはきちんとした挨拶が大事だと考えています。そして、仕事では会社に少しでも貢献できるように自分ができることは最後まで頑張り、競技ではチームの勝利を第1に考えて自分の役割をしっかりとこなしていく事を大切にしています。
5	今後の目標	佐賀国スポでの日本一！ その他の大会でも日本一だけを目指して頑張っていきます！

医療法人 ひらまつ病院		主な成績
		
1	競技を始めたきっかけ	2015年、2016年 全国高校駅伝 2区 (山口県 西京高校) 2018年 出雲駅伝エントリー (城西大学)
2	競技の魅力	2018年、2019年、2020年 全日本大学駅伝エントリー (城西大学) 2019年 箱根駅伝 7区 (城西大学) 2021年 箱根駅伝 10区 (城西大学) 2020年 都道府県対抗駅伝エントリー (山口県)
3	今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	大学時代の箱根駅伝前合宿 (沖縄) 箱根駅伝前の大事な合宿ということで、10人の出走メンバーを勝ち取るために監督にアピールしなければならないため、常に緊張感とプレッシャーを感じながら練習をしていた。
4	仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	切り替えを上手くこなすように心掛けている。
5	今後の目標	トラックの記録を持っていないため、まずは5000mで13分台、10000mで28分台を目標にしてニューオリンピックの出場に繋げていく。いずれはマラソンでMGCに出場して、その先にある日本代表を目指すところまで実力をつける。

株式会社 戸上電機製作所		主な成績
		
1	競技を始めたきっかけ	2022年 ニューオリンピック駅伝1区26位 2021年 九州実業団駅伝5区8位 2021年 九州実業団選手権5000m 7位 2021年 箱根駅伝3区出場 2020年 全日本大学駅伝1区出場 2019年 箱根駅伝3区出場
2	競技の魅力	サッカーを中学1年までしていましたが、成績がうまく伸びず親の勧めもあり陸上へ変更したのがきっかけ。何かやるなら上を目指したかったため福岡県で一番強い大牟田高校へ進み本格的に陸上に取り組みました。
3	今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	周りの友人などからは走るだけの競技と言われることの多い種目ですが、それでも駅伝の番組では多くの視聴者を得られるなどの、人を魅了し心を動かす何かがあることがこの競技の魅力だと思います。
4	仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	大学時代では、夏合宿で50日近い期間お世話になり、もう一つの故郷と呼べるほどに思い出の詰まった地となっています。
5	今後の目標	大学時代ではまだ慣れないことが多く、同じ職場の方々に迷惑をかけてしまうことが多々あるため、試合などで結果を出してその恩返しができればと思いながら競技に取り組んでいます。

株式会社 戸上電機製作所		主な成績
		2022年 ニューオリヤー駅伝6区23位 2021年 九州実業団駅伝1区10位 2021年 全日本実業団選手権1500m出場 2021年 九州実業団選手権5000m 6位 2019年 新潟ハーフマラソン優勝 2018年 箱根駅伝5区出場
大坪 桂一郎 (陸上競技)		
1 競技を始めたきっかけ	野球少年だった小学生の時、冬場の走り込みが好きだった。しかし陸上のクラブチームにいた同級生と一緒に走る機会があり、負けてとても悔しい思いをした。その為中学から本格的に陸上競技に取り組んだが、その同級生はバスケ部に入った。	
2 競技の魅力	シンプルだが奥深く、ごまかしが効かないところ。ゴールまで早く走るということのために色々な取り組みをして、工夫を凝らしてスタートラインに立つ。その取り組みが結果として表れた時は、達成感や形容し難い喜びを感じる。	
3 今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	長野県の野尻湖合宿。大学生の時、毎年7~8月にかけてトータル3週間野尻湖で合宿を行なっていた。一周15kmの激しいアップダウンがあるコースで30km走を頻繁に行なうが、途中全て登りの1キロ区間をダッシュで走るのが母校のスタイルだった。キツすぎて忘れたくても忘れない。	
4 仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	仕事を頑張ることが巡り巡って競技に繋がる。同じように競技を頑張ることが仕事にも繋がると思ってどちらも取り組んでいる。	
5 今後の目標	ニューオリヤー駅伝で区間一桁で走ること。チームとしても個人的にももっと上のステージで戦えるようになっていきたい。	

如水会 今村病院		主な成績
		
尾山 和華 (陸上競技)		2021 日本陸上競技選手権大会3位 2020 日本陸上競技選手権大会3位 2019 茨城国体優勝
1 競技を始めたきっかけ	中学校の先輩が砲丸投で全国大会に出場して活躍している姿を見て私もそなりたいと思い砲丸投を始めました。	
2 競技の魅力	トレーニングで得られたものがダイレクトに記録にあらわれるところが魅力だと思います。	
3 今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	パロマ瑞穂スタジアム 日本選手権や日本ジュニアなど自己ベストを更新することができた大会が多くだったので印象に残っています。	
4 仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	仕事も競技も感謝の気持ちを忘れることなく自分ができること・やらなければならないことを全力で取り組むように心がけています。	
5 今後の目標	一番の目標としては佐賀国スポで優勝することですが、常に自己ベスト更新を目指してトレーニングに励んでいきたいと思っています。	

株式会社 小嶋や		主な成績
		
牧瀬 翼 (自転車競技)		2018年 全日本選手権ロードレース3位 2019年 アジア選手権ロードレース6位 2019年 アジア選手権個人タイムトライアル9位 2019年 全日本実業団経済産業大臣ロードレース優勝
1 競技を始めたきっかけ	陸上の実業団をやめて、佐賀に帰って来た頃に、家の倉庫に入っていた父の自転車を見つけて乗り出したことが、最初のキッカケです。	
2 競技の魅力	個人種目のようにですが、チーム内の一人のエースを勝たせるために各チームがレース戦略を組んでお互いの戦略を読み合ってレースをします。レース中、同じ思考のチームと組んだり、最後は駆け引きをしあったりするところ。 140kmの4時間以上のレース時間でも、最後は0.1秒差で勝敗が決まることが多く最後までわからないところ。	
3 今までの遠征先で一番印象に残っている所・理由	「世界一の自転車大国」と呼ばれるオランダのチームに所属したときに住んだ街、マーストリヒトという場所です。古くからの自転車文化を街の至る所で感じつつも、歴史が古い街並みと自然の豊かさに、癒されながらも刺激的な場所でした。	
4 仕事と競技を両立するうえで大切にしていること	しっかり休むこと。毎日、サウナをすること。仕事と競技を区別して考えないこと。	
5 今後の目標	同じ自転車というスポーツに賭ける世界中の人たちとの真剣勝負を自分の能力全てを出し切って全身で楽しみたい。	

受賞者	持丸 博紀 氏 (ラグビーフットボールコーチ1)
主な功績	思齊少年ラグビークラブを1982年設立時から解散まで13年間、その後、今日まで佐賀ジュニアラグビークラブのコーチ等で熱心に指導に携わり、クラブの育成及び運営等に尽力されている。また、1993年から佐賀県ラグビーフットボール協会少年委員会委員長として、県内の少年ラクビーの振興に尽力し、少年ラグビーの普及・発展及び競技力向上の基礎を築くなどの功績は誠に顕著である。
受賞者	石丸 誠 氏 (ボクシングコーチ3)
主な功績	永年に亘り、指導者として小中学生や高校生の指導に熱心に携わり、全国大会に出場するなど多くの優秀な選手を輩出している。また、佐賀県ボクシング連盟の役員として佐賀県で開催された全国高校総体における実行委員や佐賀県内における各種大会の運営、また九州大会等における運営などに積極的に取り組み、組織運営面でも多大なる御尽力をされている。



県内公認スポーツ指導者の資格別登録者数

〈令和3年10月1日現在〉

スポーツ指導者基礎資格	コーチングアシスタント	33
	スタートコーチ	3
	コーチ	1,132
	コーチ1	1,132
	コーチ2	57
	コーチ3	231
	コーチ4	47
	教師	4
	上級講師	3
競技別指導者資格	スポーツプログラマー	23
フィットネス資格	フィットネストレーナー	0
	ジュニアスポーツ指導員	28
	アスレティックトレーナー	30
メディカル・コンティ	スポーツドクター	62
ショニング資格	スポーツデンティスト	6
	スポーツ栄養士	2
マネジメント資格	アシスタントマネージャー	39
	クラブマネージャー	1
旧資格	スポーツトレーナー	1級 2級
		1
計		1,702

●陸上 6月20日（会場：SAGAサンライズパーク 第2競技場）

種 目	1位
男子小学（低）60m	山本 啓巧
男子小学（中）60m	梶山 明己
男子小学（高）60m	北島 尊仁
女子小学（低）60m	前田 夏澄
女子小学（中）60m	鐘ヶ江羽美
女子小学（高）60m	正林 瑛菜
男子小学（低）100m	久原 瑛大
男子小学（中）100m	江口 翔太
男子小学（高）100m	山本 貴大
女子小学（低）100m	松尾 紗良
女子小学（中）100m	徳永 莉子
女子小学（高）100m	須賀 愛咲
男子中学100m	松尾 和氣
女子中学100m	藤武 想未
女子中学200m	緒方 真世
女子小学（高）800m	柴田 杏
男子小学（高）800m	森 元太郎
女子中学800m	平野 愛來
男子中学800m	牟田口翔太朗
男子小学（低）4×100mR	伊万里三香
男子小学（中）4×100mR	伊万里三香
男子小学（高）4×100mR	I R R C
女子小学（低）4×100mR	久保泉
女子小学（中）4×100mR	伊万里三香
女子小学（高）4×100mR	伊万里三香A
男子中学4×100mR	久保泉
女子中学4×100mR	福 富
男子小学（低）走幅跳	永田 凌久
男子小学（中）走幅跳	藤武 優大
男子小学（高）走幅跳	吉崎 壮
女子小学（低）走幅跳	中村 花菜
女子小学（中）走幅跳	笠川 杏瑚
女子小学（高）走幅跳	重富 友里
男子中学走幅跳	松尾 和氣
女子中学走幅跳	藤武 想未
女子小学（中）ジャベリックボール投	池上 心遥
女子小学（高）ジャベリックボール投	牟田 愛
男子小学（中）ジャベリックボール投	正林 大和
男子小学（高）ジャベリックボール投	山本 貴大



令和3年度スポーツ少年団指導者等表彰

3月開催予定の佐賀県スポーツ少年団委員総会において表彰式を行います。
ご受賞おめでとうございます。

◆日本スポーツ少年団顕彰

【顕彰の基準：第2号】

永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録者を表彰する。

受賞者	顕彰内容
飯盛 みゆき 西神野スポーツ少年団 (佐賀市)	<ul style="list-style-type: none">平成5年から永きにわたり西神野スポーツ少年団の指導者として地域の小・中学生を対象としたスポーツ活動の企画や、地域指導者の育成に努めるなど、青少年の健全育成に尽力されている。平成16年に佐賀県スポーツ少年団顕彰を受賞。平成28年より佐賀市スポーツ少年団副本部長及び県スポーツ少年団委員を務め、少年団活動の普及発展に尽力している。

◆佐賀県スポーツ少年団顕彰

【顕彰の基準：第2号】

永年にわたりスポーツ少年団の指導・育成に貢献し、特に顕著な功績のある登録者を表彰する。

受賞者	顕彰内容
内山 充 伊万里三香クラブ スポーツ少年団 (伊万里市)	<ul style="list-style-type: none">昭和64年から32年の永きにわたり伊万里三香クラブの指導者として、陸上競技の指導、競技力の向上に多大な貢献をされた。青少年の健全育成にも努められており、現在も後継者の育成と子どもたちの指導に尽力されている。

佐賀県スポーツ少年団リーダー会活動の紹介

佐賀県リーダー会では、県内で開催するスポーツ少年団事業の運営補助（ジュニア・リーダースクール、駅伝大会等）や九州ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会への参加、月1回の定例会の実施など、さまざまな活動を行っています。

現在、一緒に活動をしてくれるリーダーを募集中ですので、興味がある方はお気軽に下記の問合せ先までご連絡ください！

＜問合せ先＞

（公財）佐賀県スポーツ協会 佐賀県スポーツ少年団事務局 Tel：0952-30-7716

こんな活動をしています



九州ブロックスポーツ少年団
競技別交流大会での運営補助



県スポーツ少年団
ジュニア・リーダースクールの企画運営



県スポーツ少年団
ドッジボール交流会での運営補助

九州ブロッククラブネットワークアクション2021 in SAGA 報告

趣 旨

九州内の総合型地域スポーツクラブ関係者が一堂に会し、クラブの運営に必要な情報や課題解決に向けた具体的な取り組み事例等について情報共有を行い、クラブ支援のためのネットワーク強化と各県の連絡協議会の連携体制をより一層促進する。併せて、第2期スポーツ基本計画の具現化を目指し、地域スポーツの在り方を考える場とする。

- 期 日 2021年11月27日（土）9:30～
- 場 所 佐賀県スポーツ会館 3階大会議室
- 参加者 各県総合型クラブ連絡協議会加入クラブ 県体育・スポーツ協会関係者
行政担当者等（参加者112名 集合・オンラインのハイブリット形式）
- テーマ 「新しい生活様式における今後の総合型クラブの在り方について考える」
～繋がってSAGAす明日へのクラブ～

日本スポーツ協会からの情報提供 日本スポーツ協会 熊谷祥貴 氏

- 今後の地域スポーツ体制の在り方 等について情報提供があった。

オリジナルプログラム1 「障がい者へのスポーツ機会づくり」

●事例発表

黒岩紀江 氏（佐賀県：さわやかクラブ武雄）

- ・福祉事業所とのスポーツフェスタ開催、
SAGA 2024全障スポへ向けて。

西田由美 氏（熊本県：NPO法人A-lifeなんかん）

- ・「しょうがいスポーツリンクageくまもと」設立
事業間の連結組織間の共創。



オリジナルプログラム2 「持続可能なクラブ運営のための財源」

●事例発表

山崎憲治 氏

（福岡県：NPO法人 SFF若松 サンシャインスポーツクラブ）

- ・子育て世代の悩み解決（S.Pワーキッズプログラム
まほうの○WA）等。

松井結華 氏（佐賀県：友遊スポーツかみみね）

- ・パートナーシップを組んで（繋がってSAGAそう）
足りないものを手に入れる。



共通プログラム「運動部活動改革についての情報提供」

●講演者

久田晴生 氏（スポーツ庁健康スポーツ課）

- ・部活動の意義・現状・課題、地域スポーツの現状、働き改革を踏まえた部活動改革、地方行政の取り組み状況、部活動改革の取り組み事例等

参加者の意見：これから部活動とのかかわりを持とうとしている、その参考になった。まだまだ課題が多いと感じた。（アンケート回答から）

◎オリジナルプログラム3「運動部活動との連携」

・パネルディスカッション+質疑応答+グループワーク

コーデネーター 行實鉄平 氏 (久留米大学)

パネリスト 坂口恵美子 氏 (多久スポーツピア)

中西順也 氏 (多久市教育委員会)

金崎良一 氏 (長崎県:長与スポーツクラブ)

島 一満 氏 (佐賀県中体連会長)

・クラブと教育委員会との連携、融合～部活動と総合型クラブ～、佐賀県中学校体育連盟の現状と対応等についてパネリストから情報提供。

今回、県内クラブの若手を中心にプロジェクトチームを編成し、「新しい様式における今後の総合型クラブの在り方」をテーマに、映像による県内クラブ紹介やスローエアロビクス体験なども取り入れたハイブリット形式で開催することとしましたが112名の参加者を得て実のある大会になったと感じています。



令和4年4月1日 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度がスタートします

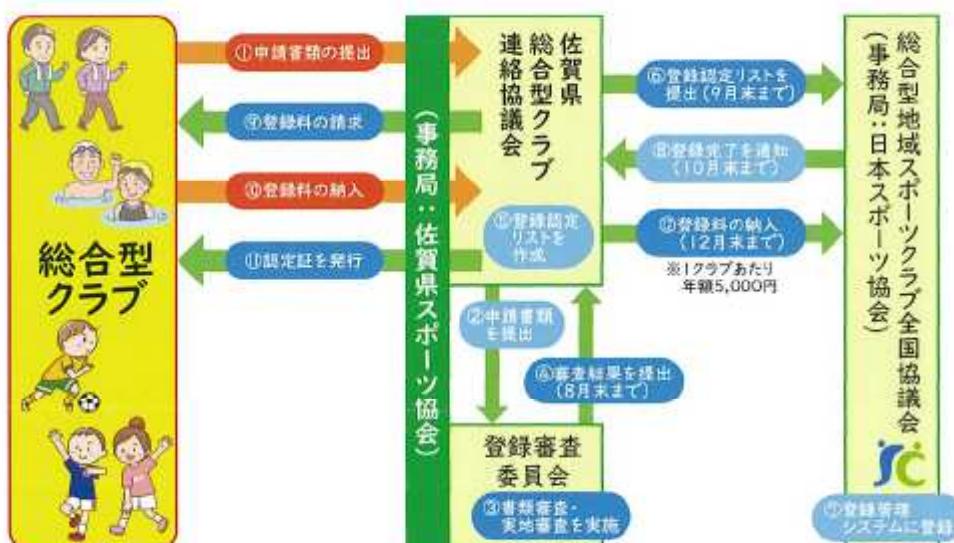
登録・認証制度とは

登録・認証制度は、総合型クラブが地方公共団体等とパートナーシップを構築し、公益的な事業体としての役割を果たしていくための制度です。これまで都道府県ごとに異なっていた総合型クラブの登録基準を、全国的に統一することで、総合型クラブが、より公益性の高い「社会的な仕組み」として、永続的に充実した活動が行えるよう、第2期スポーツ基本計画（平成29年3月24日文部科学大臣策定）に基づき、日本スポーツ協会と都道府県体育・スポーツ協会が関係団体と連携し、整備されました。

登録手続き

登録手続きは、下図①～⑫の順番で行われます。
登録を希望するクラブは、下図の「①申請書類の提出」と、
「②登録料の納入」が必要です。

- ・登録有効期間：当該年度の11月1日から1年間
- ・登録の更新：年度ごと



NPO法人 かわそえスポーツクラブ

かわそえスポーツクラブは、平成19年よりNPO法人として活動しています
41サークルの活動を通じてみんな楽しくスポーツを！

かわそえスポーツクラブは 4つの「づくり」を目指します

健康づくり ほどよい運動、健康いちばん

仲間づくり 人の語らいたのしいよ

ひとづくり スポーツマナーを大切に！個性もみがこう

生きがいづくり 楽しく充実。人生バラ色

少年スポーツクラブ一覧

- 小学生男女対象** ●空手道 ●柔道 ●剣道 ●卓球 ●野球 ●大詫間スポーツ教室
●川副ジュニアラグビークラブ ●サッカー（2年生以上）
- 小学生男子対象** ●ミニバスケット
- 小学生女子対象** ●キッズチアダンス ●新体操 ●ジュニアバレーボール
●ミニバスケット
- 小・中学生男女対象** ●陸上 ●新体操(女子)
- 《新規》中学生男女 サッカー**

スポーツサークル一覧（一般）

- 空手道 ●柔道 ●テコンドー教室 ●川副合気道教室 ●剣道木曜会 ●フットサル
- 弓道教室 ●バレー・ボール ●ソフトバレー・ボール ●卓球クラブ ●ミニバレー
- スローライフバドミントン ●エンジョイクラブ（ミニテニス・ラージボール・卓球）
- シニアフットサル ●ブライテンサッカー ●ミニテニス ●グラウンド・ゴルフ
- テニス ●歩歩歩（ウォーキング） ●ZUNBA ●骨盤矯正ヨガ ●リズムダンス
- すこやか3B ●コア・コンディショニング ●はづらつ教室（健康体操）
- 貯筋運動・脳活・脳トレ教室

クラブ年会費

一般新規会員	2,000円	シルバーメンバー会員	1,500円
ジュニア会員（中学生）	1,500円	少年スポーツ会員	5,000円
一般継続会員	1,500円	賛助会員	一口 1,000円

問い合わせ先 NPO法人かわそえスポーツ事務局

TEL: 0952-45-8910 FAX: 0952-45-3094
E-mail: jimukyoku@kawasoe-sc.org HP: http://kawasoe-sc.org

佐賀県スポーツ協会トレーナー部会 報告

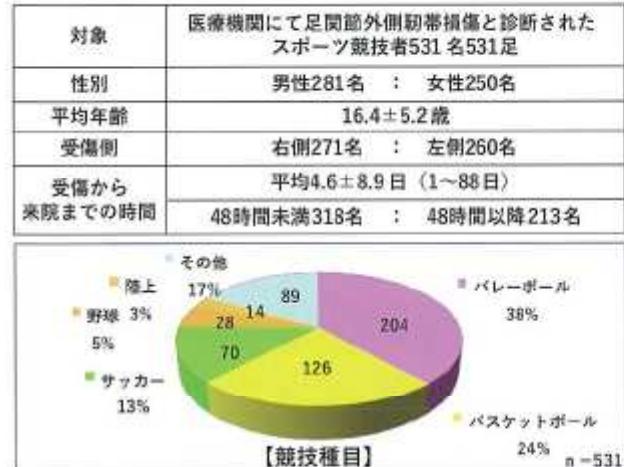
「足首を捻挫した！」 病院に必ず行くべきかどうか その科学的根拠 ~研究から得られた知見~

足関節の内反捻挫（足関節外側韌帯損傷）の学術研究の背景

足関節捻挫はスポーツ傷害のなかでも発生頻度が高いケガ（外傷）とされますが、スポーツ現場ではケガの重症度に関わらず、軽視されることもあります。その結果、二次的な故障（障害）の発生や長期に及ぶ痛み・症状の残存により、思うようなプレーができず苦しむ選手を経験することもありました。そこで、どのような受傷状況の時に注意しなければならないか、実際に受傷した選手のデータを集積し、選手達のデータから得られた知見をお伝えします。

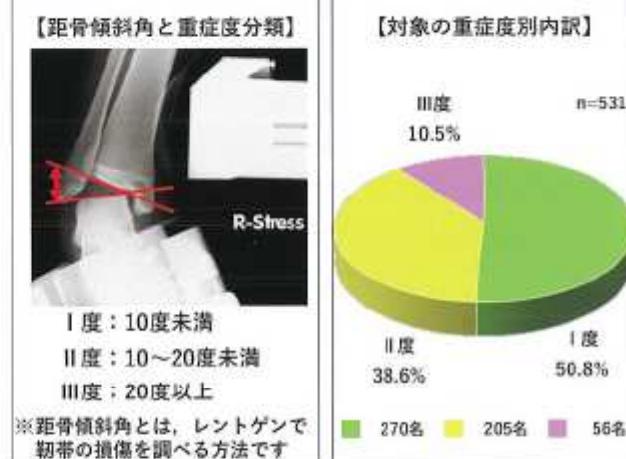
研究データ

足関節内反捻挫患者 531名（図は内訳）



研究方法①

対象を韌帯損傷の重症度別に3段階に分類



研究方法②

捻挫発生時の状況の聴取（7質問）

- ①受傷時の動作（ジャンプ着地・走動作・方向転換・不整地・その他）②相手とのコンタクトの有無 ③受傷音認識の有無 ④受傷時転倒の有無 ⑤自力で次の行動ができたか ⑥すぐに荷重（体重）がかけられたか ⑦捻挫の既往の有無

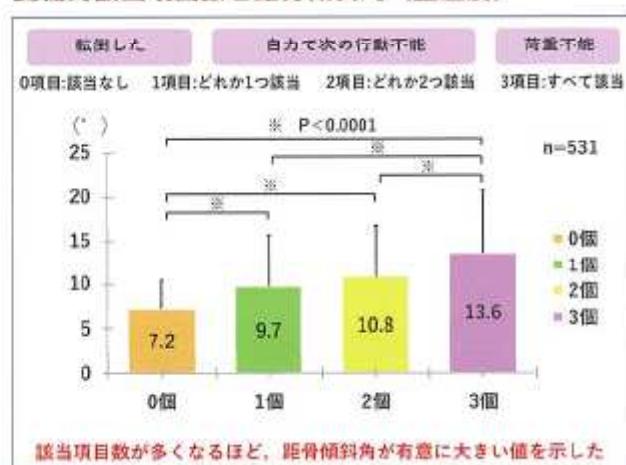
方法①と方法②を分析した結果、太字の受傷状況項目が重症度とよく関係することが分かり、右図の関係が明らかになりました。

研究から考案した捻挫発生時のフローチャート



研究の結果

受傷時該当項目数と距骨傾斜角（重症度）



まとめと提言

捻挫をした際に「転倒」し「自力で次の行動ができない」「荷重ができない」場合は、ケガの重症度が高い（＝韌帯の損傷・断裂の程度が大きい）と予測され、医療機関へ搬送・受診することが望ましいと言えます。よく起こる捻挫とはいえ軽視することなく、医学的判断（韌帯損傷の診断、その後の修復状況、関節機能の回復）に基づいて選手を競技復帰させることが、ケガの再発を予防し、パフォーマンスを向上させるためにも重要であると考えます。

域で開催!

小城市

- バレーボール
- ハンドボール
- ソフトボール
- ◆ バレーボール

身体

神埼市

- ハンドボール
- 剣道
- ▲ いさてだま
- ▲ フライングディスク



県外開催

- | | |
|---------------------------------|--|
| ● 自転車 大分県日田市
(ロード・レース) | ● ライフル射撃 大分県由布市
(50m、10m、ビームライフル、ビームピストル) |
| ● 馬術 兵庫県三木市 | ● カヌー(スラローム、ワイルドウォーター) 鹿児島県湧水町 |

鳥栖市

- | | |
|--------------|------------|
| ● サッカー | ▲ 室内ペタンク |
| ● バレー・ボール | ▲ スポGOMI |
| ● 空手道 | ▲ ラージボール卓球 |
| ▼ 高等学校野球(軟式) | ◆ バレー・ボール |
| ■ ゲートボール | ◆ サッカー |

知的
知的



吉野ヶ里町

- バレー・ボール
- ハンドボール
- ▲ アジャタ

身体

精神

知的

基山町

- 卓球
- パワーリフティング
- ▲ 草スキーア
- ◆ 卓球

身体

精神

知的

サウンドテニスを含む

● 卓球パレー

身体

精神

知的

みやき町

- バレー・ボール
- ソフトボール



上峰町

- ソフトボール
- ▲ クップ
- ▲ シャッフルボード
- ◆ フットベースボール

知的

江北町

- ソフトボール
- ▲ 3B体操

大町町

- 箔剣道
- ▲ ウォーキング

白石町

- ソフトボール
- ▲ ソフトバレーボール
- ◆ グランドソフトボール

身体

- | | |
|-------------------------------|---------------|
| ● 陸上競技 | ▼ 高等学校野球(硬式) |
| ● 水泳 | ■ バウンドテニス |
| (競泳、飛込、水球、
アーティスティックスイミング) | ▲ 合気道 |
| ● サッカー | ▲ スカットボール |
| ● テニス | ▲ パークゴルフ |
| ● ポート | ▲ ピリヤード |
| ● バレー・ボール | ▲ ラダーゲッター |
| ● 体操 | ▲ ロープ・ジャンプ・X |
| (競技、新体操、トランポリン) | ◆ 陸上競技 |
| ● フェンシング | ◆ 水泳 |
| ● 柔道 | ◆ ボウリング |
| ● ライフル射撃(25m) | ◆ バレー・ボール |
| ● ラグビーフットボール | ○ ウォーキングサッカー |
| ● カヌー(スプリント) | ○ ソーシャルフットボール |
| ● クレー射撃 | |
| ● ポウリング | |



身体

精神

知的

身体

精神

知的

身体

※全障スポオープン競技のうちせんバレー・ボール及びブレインドテニスの会場地は調整中です。

(公財) 佐賀県スポーツ協会 SSPパートナー企業・贊助会員

令和3年度は、以下に掲載しております法人・団体・個人の皆様からSSP基金寄付をいただきました。
SSP構想の推進にご協力いただき誠にありがとうございました。

令和4年度につきましても、引き続きご協力いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

令和3年度 SSP パートナー企業名

SSP 基金ダイヤモンドパートナー 寄付額 通算500万円以上

- 医療法人社団如水会 今村病院
- 株式会社学映システム

SSP 基金ゴールドパートナー 寄付額 通算300万円以上

- 株式会社中野建設
- 株式会社ナチュラルライフ
- 株式会社佐賀電算センター
- 大和産業株式会社
- 株式会社戸上電機製作所
- トヨタ紡織九州株式会社
- 西九州トヨタ自動車株式会社
- 久光製薬株式会社
- 松尾建設株式会社
- 宮島醤油株式会社
- 株式会社佐賀銀行
- 株式会社佐電工
- 東亞工機株式会社
- 医療法人ひらまつ病院
- 株式会社ミゾタ
- Yutoku Group

SSP 基金プラチナパートナー 寄付額 単年100万円以上

- 公益財團法人原田記念財団

SSP 基金オフィシャルパートナー 寄付額 単年50万円以上

- JA グループ佐賀
- 富士警備保障株式会社
- 株式会社ミズ
- 医療法人恩心会 百武整形外科・スポーツクリニック
- 佐賀トヨペット株式会社
- 株式会社九電工 佐賀支店
- 九州電力株式会社 佐賀支店

令和3年度贊助会員企業・団体名 年額1口 10,000円

- 10口 / ● 株式会社友樹飲料
- 医療法人天心堂
- 旭九州株式会社
- 株式会社 JTB 佐賀支店
- コイケスポーツ株式会社
- 株式会社東和
- 小糸九州株式会社
- 5口 / ● 株式会社上達建設
- 株式会社クース・コーポレーション
- 荘城鉛研工業株式会社
- 社会医療法人祐愛会
- (一社) 佐賀県バスケットボール協会
- 有限会社佐賀東部青果
- 株式会社トヨタレンタリース佐賀
- 4口 / ● さかえまち整形外科
- 3口 / ● 株式会社佐賀鉄工所
- (一社) 佐賀県水泳連盟
- 清本鉄工株式会社
- 株式会社丸福建設
- 九州食品株式会社
- ネットトヨタ佐賀株式会社
- 五光工業株式会社
- 七ツ島産業株式会社
- 西九州システム株式会社
- 株式会社まいづる百貨店
- ENEOS グローブエナジー株式会社 佐賀支店
- 2口 / ● (一社) 佐賀県ソフトボール協会
- 株式会社バイオテックス
- 株式会社メティック
- 岡本建設株式会社
- 株式会社チワタ
- 株式会社ソリアー
- 山代ガス株式会社
- (一社) 佐賀県サッカー協会
- 富士建設株式会社
- 1口 / ● 株式会社エンタ アイ
- 今泉建設株式会社
- 株式会社肥前建設
- 株式会社カネタニ
- 株式会社マツコー
- 有限会社天山環境開発工業
- 株式会社有明電設
- 株式会社中島工務店
- 五町田酒造株式会社
- 三愛オブリガス三神株式会社
- 佐賀信用金庫
- 鹿津信用金庫
- 有限会社多久環境整備センター
- 有限会社小城新生興業社
- 株式会社峰組
- 株式会社岡田電機
- 株式会社アグリ
- 株式会社マーゼルン
- 丸洋物産株式会社
- 釣本建設株式会社
- 株式会社アート物流
- 名鉄観光サービス株式会社 佐賀支店
- 佐賀県高等学校野球連盟
- (一社) 佐賀県空手道連盟
- 佐賀県ラグビーフットボール協会
- 株式会社大義建設
- 株式会社ニシキ
- 株式会社広津商会
- 医療法人静便堂 白石共立病院
- 株式会社田久保健設
- 佐賀東信用組合
- 日興食品株式会社
- エレクトロ通商株式会社
- 五光建設株式会社
- (一財) 佐賀陸上競技協会
- 株式会社下建設
- 特定医療法人樟風会
- 佐賀県ウエイトリフティング協会
- ヤマトカンキョウ株式会社
- 株式会社トステリカ
- 唐津土建工業株式会社
- 佐賀県ハンドボール協会
- 有限会社みくりやプリントイング
- 株式会社佐賀青果市場
- 善徳建設興業株式会社
- 医療法人幸善会 前田病院
- (公財) スポーツ安全協会佐賀県支部
- 株式会社三光
- 株式会社東西運輸
- 株式会社日本旅行 佐賀支店
- 佐賀ダイハツ販売株式会社
- 株式会社佐賀クリーン環境
- 株式会社かわでん
- 株式会社マルゼン看板
- 佐賀県トライアスロン協会
- 佐賀県ヤクルト販売株式会社
- メック株式会社
- 佐賀運輸株式会社
- 株式会社アルタス・クレイド
- 株式会社西村鐵工所
- 医療法人友和会 鶴田整形外科
- 株式会社大石膏盛堂
- 株式会社佐賀新聞社
- 株式会社大島組
- 吉田刃物株式会社
- 株式会社キヨーワ
- 単田建設株式会社
- 株式会社唐津カーセンター
- 大坪産業株式会社
- 株式会社中山鉄工所
- ホンダカーズ佐賀株式会社
- 株式会社九州トリシマ
- 株式会社富士建
- 株式会社マベック
- ワタキューセイモア株式会社九州支店
- 社会福祉法人天寿会
- ヒラノスポーツ
- 株式会社井手解体実業
- 株式会社大同工務店

※掲載辞退9社

令和3年度贊助会員個人名 年額1口 5,000円

- 松雪 善
- 峰 悅男
- 祖岩 亨道
- 濱村 宜弘
- 本村 正信
- 澤野 善文
- 川崎 真澄

※掲載辞退2名
(1月9日1口現在の中止登録)

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



4名以上の団体・グループで
ご加入ください。

保険期間

令和4年4月1日午前0時から
令和5年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

スponネット

\スマホにも対応 /

だれでもかんたんに便利に使いやすく
全面リニューアル！！



スムーズな掛金支払い



コンビニ、Pay-easyでお好きな
時間に掛金が支払えます。

次年度の手続きがラク



前年度名簿を利用して加入手続
きが行えます。

履歴管理、事故通知も



加入手続の履歴を一元管理。傷害
保険の事故通知もできます。



公益財団法人 スポーツ安全協会 佐賀県支部

TEL

0952-30-7716

電話受付時間 午前9時～午後5時(土、日、祝日を除く。)



スポーツ安全保険

検索

LINE 公式アカウント



友だち募集中！

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室

TEL 0120-233-801
(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和4年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIG損保

つなげています
スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ



のどをうるおすだけの
飲料ではありません。

「のどが渇いた」と言うとき、

渴いているのはのどだけではありません。

必要な水分とイオンが失われて、カラダ全体が渇いているのです。

ポカリスエットは、体内の水分に近いイオンバランス。

カラダに必要な水分と電解質をすばやくとり戻せます。

カラダのことを考えれば、渴きにはポカリスエット。

イオンサプライ ポカリスエット
POCARI SWEAT

always on your side

いつも私たちが支えている



SSP/SAGAスポーツピラミッド構想

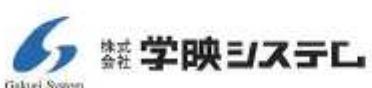
世界に挑戦する佐賀ゆかりのトップアスリートの育成を通じて、スポーツ文化(する、育てる、観る、支える)の視野が拡大することで、さらにアスリートが育つ好循環を創ります。スポーツのチカラを活かした人づくり、地域づくりに挑戦するプロジェクトです。

発行元／公益財団法人 佐賀県スポーツ協会
〒849-0923 佐賀市日の出二丁目1-11 (佐賀県スポーツ会館)

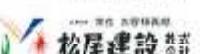
TEL 0952-30-7716
FAX 0952-30-7708

E-mail:sagaken@japan-sports.or.jp
HP:<http://www.sagaken.sports.com/>

SSP基金ダイヤモンドパートナー



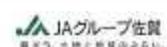
SSP基金ゴールドパートナー



SSP基金プラチナパートナー

公益財団法人
原田記念財団

SSP基金オフィシャルパートナー



SAGA 2024 国スボ全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



Saga Sport Pyramid Project / SSP
公益財団法人 (佐賀県スポーツ協会)
〒849-0923 佐賀県佐賀市日の出二丁目1番11号
TEL:0952-30-7716 e-mail:sagaken@japan-sports.or.jp
公益財団法人 佐賀県スポーツ協会